

徳島大学工学部地区廃棄物の分別・出し方

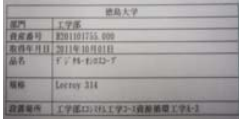
平成27年5月

| 分類区分 | 廃棄物の種類 | 廃棄物の例示 | 発生源での処理等 | 分別容器及び表示 | 廃棄場所 | 排出時の注意事項 |
|---------------------|---------------|--|---|---|--|---|
| 一般廃棄物 | ① 燃やせるごみ | 生ごみ、紙くず、木切れ、布類 | 紙くず、紙コップ、写真、シール等の台紙、複写式の伝票、油紙、感熱紙、防水加工紙、銀紙、洗剤の箱、ペーパータオル、マスク、減菌パック、ガーゼの外包、野菜、貝殻等 | 大きいものは小さく切る 生ごみはよく水を切る | 緑色ビニール袋 | 一般ゴミ収集所 (電気棟東側) 廃棄可能時間 8:30~17:15 ②各学科等の一次保管場所、または、ごみ収集所の指定場所(別紙図①~⑦)へ搬入する |
| | ② プラスチック類 | 容器包装リサイクル法による識別マークがあるもの(一部無いものもあり) | 弁当の容器、ソース・マヨネーズ等のプラスチック容器、卵のケース、ラップ、トレイ、お菓子の袋等の食品用のプラスチック類、キャップ、ペットボトル等のふた、家電製品等を保護する発泡スチロール等 | 生ごみは残さない。醤油、煮汁等は水で流す | 透明ビニール袋 | |
| | ③ 缶・ビン・ペットボトル | 缶 びん ペットボトル | 飲料用ジュース等の缶 飲料用・食品用、コーヒー・クリップ等のびん 飲料用、酒、みりん、醤油等のボトル | 中を空にしてすぐ キャップ・ラベルははずす ペットボトルはペットボトルマークの付いたもの | 青色ビニール袋 | |
| | ④ 新聞・雑誌類 | 新聞紙 雑誌 雑紙 | 新聞紙、新聞折込チラシ 週刊誌、本 ノート、コピー用紙 | 平らに畳む | 種類ごとにひもで縛って持ち運びできる大きさにする(折りたたんで結束) | |
| | ⑤ ダンボール | ダンボール | | 平らに畳む | | |
| | ⑥ シュレッダー | シュレッダーされた紙 | シュレッダーされた紙ごみ | | 透明ビニール袋 | |
| | ⑦ 蛍光灯管球 | 蛍光灯管球 | 蛍光灯、電球等 | | 養生紙付 | |
| 特別管理産業廃棄物 感染性廃棄物 | ⑧ 鋭利なもの | 鋭利なもの(非感染性のもを含む) | 注射針・メス等 試薬ビン・試験管・シャーレ・ガラス等の破片(水で軽くすすぐ) | | 感染性廃棄物庫保管のシャーフコンテナ 感染性廃棄物庫備付の専用ドラム缶(透明・茶色に分別) | 分別容器の破損に注意し、感染性廃棄物庫に運ぶこと 1箱10kg未満とし、排出元の講座名・重量・中身等を記入すること(油性ペンで記入) 排出元の講座名等を記入すること(油性ペンで記入) |
| | ⑨ 固形状のもの | 病原微生物に関連した試験・検査等に用いられたもの | 試験・検査等に使用した試験管、培地、シャーレ、プレバート等 実験動物の死体 | ・オートクレーブ等で滅菌等の適正処理をする | 感染性廃棄物庫備付の専用ダンボール箱 | |
| | | 血液等が付着したもの | 実験、手術用手袋等のディスポーザブル製品、石膏、脱脂綿、ガーゼ、包帯、チューブ、注射筒、透析器具(チューブ、フィルター等) | ・試薬瓶はラベルシールをはがすこと | 漏れの無いように透明のビニール袋に入れて、専用ダンボール箱に入れる | |
| | | その他感染の恐れのあるもの | 感染症を生じる恐れのある廃棄物(汚染物が付着した紙くず、繊維くず、プラスチック類、注射筒、ティッシュ、手袋、チューブ等) | | | |
| | ⑩ 液状、泥状のもの | 血液等の入ったもの | 血液、体液等の入ったディスポーザブル製品 | | | |
| | ⑪ 一斗缶 | 使用済みのもの | 薬品用の一斗缶 | | 可能な限り平らにする | |
| ⑫ ポリ容器 | 廃液用ポリ容器 | 使用しなくなったポリ容器 破損ポリ容器 | | 指定したエリアに並べる | | |
| 産業廃棄物 | ⑬ 燃やせないごみ | 金属類、ガラス類、陶器類 プラスチック類 | なべ、やかん、スプレー缶等の金属類、ハカネハンガー、コップ・花瓶等のガラス類、茶碗・湯飲み等の陶器類、皮革製品、アルミホイール スライドフィルム、ライター(ガスを抜く)、カセットテープ、ハンガー、食器、フロッピーディスク、ねりわさび・歯磨き粉等のチューブ、パケツ等 | 割れものは紙などに包み危険の無いようにし、「割れもの」と記載する。スプレー缶は、必ず中身を使い切ること プラスチック製容器包装類は別に分ける(資源ごみ6.参照) | 透明ビニール袋 | ☆1(欄外に記載) 備品等廃棄庫(院生棟裏) ※平日 開錠 ①排出元の講座名等を記入すること(油性ペンで記入) ※廃棄庫に奥から重ねて並べること |
| | ⑭ 粗大ごみ | 30cm角まで 30cm以上 | 30cm角内のもの(パソコン等) 濡れると溶けるものや色が出るもの 30cm以上のもの(机・棚・椅子・実験機器等) 小さくても重たいもの | | フロンティア研究センター 北側コーン区画内 | 職員が予算管理係に連絡し、直接廃棄庫へ |
| その他 | 家電リサイクル対象品 | 家庭用のエアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機 | | | 職員が予算管理係に連絡し、後日リサイクル業者が引取る(費用は講座負担) | |
| | 再資源化対象品 | 小型二次電池(密閉型ニッケル・ガムウム蓄電池、密閉型ニッケル・水素蓄電池、リチウム二次電池、小型シール鉛蓄電池) | | | 職員が直接予算管理係へ | |
| | 機密書類 | 個人情報誌等 | 職員・学生等の個人情報が入っている書類 | できるだけ綴じ具の金具等を取り除く(ホッチキス可) | ダンボール箱に入れる又はひもで縛る | 職員が調達係に依頼し、リサイクル業者が引き取る(有料) |
| | 有害ごみ | 乾電池 | 使用済乾電池類 | | 透明または半透明ビニール袋 | 職員が直接予算管理係へ |

☆1 下記のような少額資産・固定資産・管理消耗品ラベルを貼付している物については、廃棄手続きが必要となりますので、事前に予算管理係へ連絡願います。



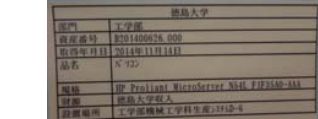
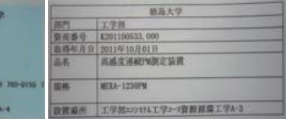
【少額資産ラベル(白色)】



【固定資産ラベル(水色)】



【管理消耗品ラベル(薄黄色)】



※不明な点は工学部予算管理係(4122)へお尋ねください。

(別紙図)

☆《ゴミ収集所》

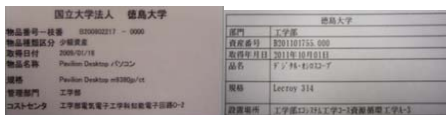
| | | | | | |
|-------|------------------------------------|--|--|--------------|----|
| 電気電子棟 | ④ 缶・ビン ペットボトル (飲料系のみ) | ※ ① ② ④ → 日常生活から出たゴミと判断できるもの！ ※ 実験等で出た ガラス類・プラスチック類 → 必ず、 感染性廃棄庫 へ捨ててください！ | | | 車庫 |
| | ⑤ 新聞・雑誌 | ※ 燃やせないごみ → 透明ビニール袋 に入れて 物品等廃棄庫 へ | | | |
| | ⑥ シュレッダー | ③ ダンボール | ② プラスチック製 容器包装類 (実験系ゴミ以外) | ① 燃やせる ゴミ | |
| | ⑦ 蛍光灯 (直管／電球) | | | | |

☆《感染性廃棄庫・備品廃棄庫》

| | | |
|--------------|--|---------------|
| 受電室 | <p>粗大ゴミ置場 (エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30 cm以上のもの(机・棚・椅子・実験機器等) ・小さくても重たいもの | 知能情報2号館 |
| | | 知能情報1号館 |
| フロンティア研究センター | <p>⑨ 試薬瓶、試験管等のガラス屑、陶磁器屑等 *注:飲料ビンは廃棄× →ラベルをはがし、中身を洗いだものをドラム缶へ(色分別) ※山盛りにならない! 感染性の廃棄物で鋭利なもの(注射針等) → シャープコンテナへ</p> <p>⑩ 試薬容器(プラ)シカゲル、廃プラ等、その他薬品付着したもの・実験等で出た 非感染ゴミ → 黄色ビニール袋に入れ、指定ダンボールへ</p> <p>⑪ 血液が入ったディスプレイ製品 → 黄色ビニール袋に入れ、指定ダンボールへ</p> <p>⑩・⑪ともに → 箱に講座名・重量・中身を記載 ※総重量…10kg未満</p> <p>⑫ 一斗缶 → 可能な限り平らにする</p> <p>⑬ ポリ容器(廃液用)使用できなくなったもの → そのまま指定したエリアへ</p> | 情報院 生 棟 |
| | <p>⑭ 粗大ゴミ</p> <p>※30cm角までのもの(パソコン等)・濡れると溶けるものや色が出るもの パソコンのハードディスク → 予算管理係へ ※少額資産・固定資産シールを貼付していないもの</p> <p>備品 廃棄庫 (平日 開放)</p> | |

* ⑨～⑬の感染性廃棄物を廃棄をする際は、予算管理係へ鍵を取りに来てください。 [ご不明な点連絡先 予算管理係\(4122\)](#)

* ⑭・少額資産および固定資産・管理物品シールを貼付しているものは、廃棄手続きが必要 → 予算管理係に連絡



【少額資産ラベル】



【固定資産ラベル】



【管理消耗品ラベル】